

# 景況感が急激に悪化—「本曇り」「雨」とする業種が 前期から18.3ポイント急進の50.7%に (08年4～6月期の業況)

## 第19回ビジネス・レーバー・モニター調査／業況調査の要約

1. 71業種中5業種(7.0%、前期比3.8ポイント減)が「晴れ」、30業種(42.3%、前期比13.6ポイント増)が「うす曇り」、36業種(50.7%、前期比18.3ポイント増)が「本曇り」「雨」と判断——現在の業況

08年第2四半期(2008年4月～6月)の業況は、今回回答があった71業種のうち、前回の調査で8(11.8%)だった「晴れ」が5(7.0%)に、「うす曇り」が前回の38(55.9%)から30(42.3%)へ、「本曇り」が18(26.5%)から29(40.8%)へ、「雨」が前期の4(5.9%)から7(9.9%)となり、2003年第3四半期にモニター調査を開始して以来、初めて「本曇り」「雨」とする業種が50%を越えるとともに、前期比で18.3ポイント急進するなど、08年第2四半期になり、景況感が急激に悪化していることがわかった。(表1参照。なお、業況・業況見込み判断は、企業評価平均と事業主団体評価の平均の数値であり、それぞれの企業・事業主団体の業況評価とは必ずしも一致しない)。

ビジネス・レーバー・モニター調査は同一のモニターに定期的に業況判断を尋ねているため、パネルでの比較が可能である。「本曇り」「雨」とする企業は、03年第4四半期の40.0%を記録して以来、一貫して減少傾向にあったが、07年第1四半期から増加傾向に転じた。今期は50.7%となり、これまでで最高を記録した40.0%を10.7ポイントも上回った。対前期比の変動幅でみると、これまででもっとも増えた07年第2四半期の5.9ポイントに対し、今期は18.3ポイントと大幅に増えるなど、08年第1四半期から第2四半期のわずか1期で急激に景況感が悪化したことがわかる。

「快晴」、「晴れ」とする企業は、05年第4四半期の32.9%

から07年第1四半期の13.3%まで下降したのち、07年第3四半期の26.8%と上昇傾向にあったが、07年第4四半期に15.5%と大きく下降し、今期は03年第4四半期の6.7%とほぼ同水準の7.0%となった。

### 2. 現在の業況の判断理由

#### 1) 「晴れ」と判断した5業種の主要な理由

「晴れ」と判断したのは、「硝子」、「電機」、「海運」、「商社」、「コンビニ」の5業種。判断の理由は次の通り。

生産性の伸びを理由に上げるのが「硝子」。「電機」は、重電、発電用原動機などの好調な輸出と、冷蔵庫、洗濯機などの白物家電が大型高機能化したことにより好調であることに加え、地上デジタル放送機器の買い替え需要や北京オリンピック効果を理由にあげる。「海運」は、チャーターで食糧、原材料を運搬する不定期船が好調。「商社」は、食料、原材料価格高騰が好調の理由とする。「コンビニ」はtaspoカード対応成人識別たばこ自動販売機の導入の影響で、店頭のためこ販売が伸び、関連して他商品の売り上げが伸びていることを要因にあげている。

#### 3) 「うす曇り」と判断した30業種の主要な理由

「うす曇り」とした業種は30。原材料・原油・燃料価格の高騰を販売価格に転嫁することができないことを理由とする業種は、「建設」、「ゴム」、「非鉄金属」、「製缶」、「鉄道」、「ハイヤー・タクシー」、「ガソリンスタンド」、「金型」。原材料・原油・燃料価格の高騰を販売価格に転嫁することができたものの小幅にとどまり、継続する価格の高騰により再び販売価格を上げることが必要であるものの、市場動向や消費マインドとの関係から難しいとする業種は「食品」。

景気後退を背景とした消費マインドの低下を理由にあげるのが、「遊技機器」、「ホームセンター」、「玩具等販売」、「外食」、「民間放送」、「ホテル」。

外需が好調であるものの、内需が弱いとするのが「工作機械」。「自動車」は原油・燃料価格の高騰で小型、低燃費車が好調で輸出が伸びている一方、海外現地生産が不振である。造船・重機は、これまで積極的だった設備投資が一段落していることを理由にあげる。法改正が「うす曇り」との判断に影響を与えているとするのは「クレジット」「港湾運輸」。「事務処理サービス」は、景気動向の不透明さから企業の採用意欲が減退気味であることを「うす曇り」の理由にあげている。

表1 第2四半期(2008年4～6月)の業況

業況	業種数	業種
快晴	0業種	
晴れ	5業種	硝子、電機、海運、商社、コンビニ
うす曇り	30業種	建設、食品、医薬品、ゴム、非鉄金属、製缶、工作機械、自動車、造船・重機、事務・精密機械、遊技機器、港湾運輸、鉄道、ハイヤー・タクシー、通信、ホームセンター、ガソリンスタンド、玩具等販売、外食、クレジット、民間放送、情報サービス、ネットビジネス、事務処理サービス、警備、ホテル、遊園地、金型、葬祭、EMS
本曇り	29業種	不動産、パン・菓子、アパレル、紙パルプ、印刷、化繊、化粧品、木材、化学、石油精製、陶業、石膏、鉄鋼、電線、金属製品、一般機械、航空運輸、道路貨物、百貨店、自動車販売、電器小売り、ビルメンテナンス、事業所給食、旅行、ゴルフ、シルバー産業、請負、中小企業、職業紹介
雨	7業種	住宅、水産、セメント、電力、スーパー、出版、専修学校

